

平成30年度事業計画書

平成30年度においても公益目的支出計画に沿った事業を継続実施し、家畜の輸出入に係る家畜防疫の知識の普及啓発及び動物検疫への協力を通じて、円滑な家畜輸出入の推進を図り、公衆衛生面の向上及び国民生活に不可欠な資源の安定供給並びに畜産の振興に寄与することとする。このため、次の事業を実施するものとする。

1. 家畜の輸出入検疫に係る受検計画の策定・調整並びに流通の改善合理化学業

国民生活に不可欠な資源の安定供給に寄与するという目的の達成のため、以下の事業（又は活動）を実施するものとする。

- (1) 動物検疫所係留施設の効率的利用のため、協議会会員（以下、「会員」という。）の家畜輸出入検疫検査希望状況の把握と調整
- (2) 家畜輸送等のコスト低減を図るための共同輸送計画、受検計画等の作成
- (3) 会員以外の施設利用枠を確保のもと、係留施設の円滑・効率的な利用を勘案した年間受検計画の策定と更新

2. 海外の家畜伝染性疾病に関する調査及び知識の普及啓発に関する事業

公衆衛生面の向上に寄与する目的を達成するために、以下の事業（又は活動）を実施するものとする。

- (1) 家畜輸出入に関するセミナー
- (2) ホームページ及び問い合わせへの対応による家畜輸出入に関連する情報提供
- (3) 家畜の伝染性疾病侵入リスク低減のため、会員に対する家畜への自主検査・自主的ワクチン接種の奨励
- (4) 家畜輸入実態調査の実施

3. その他協議会の事業目的を達成するために必要な事業

- (1) 関係官庁・関係機関との情報交換、意見具申等
- (2) 動物検疫所畜霊祭行事への参加協力
- (3) その他家畜の輸出入、公衆衛生面の向上及び畜産物資源の安定供給並びに畜産の発展に資するための事業